



令和7年度

大田原市立紫塚小学校

グランドデザイン

大田原中学校区
小中一貫教育のねらい
9年間の小中一貫教育を通して、「夢や希望に向かい、たくましく生きる児童生徒の育成を図る」ことを目指す。そこで、小中の円滑な接続、教職員の意識改革、学校と地域との連携・協働などに取り組み、「確かな学力の育成」「豊かな心と社会性の育成」「健やかでたくましい心と体の育成」をねらいとする。

各種法規等
○日本国憲法
○教育基本法
○学校教育法
○学習指導要領
○県教育振興基本計画2025
○大田原市教育行政基本方針

学校教育目標

考えて学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子



目指す学校像

- 思いやりと温かさに満ちた学校
- 認め合い、磨き合い、学ぶ喜びに満ちた学校
- 教職員と、保護者や地域住民が信頼によって結ばれた学校
- コミュニティ・スクールを基盤とし地域とともにある学校

目指す児童像

- 自ら進んで学ぶ子供【たくましく生きるための確かな学力の育成】
- 礼儀正しく思いやりのある子供【進んで人や社会とかかわり、協調できる子の育成】
- 心身共にたくましい子供【「早寝・早起き・朝ごはん」での生活リズムの確保】

目指す教師像

- 夢や感動を子供に与えられる教師
- 子供の力を最大限に引き出す教師
- 愛情と使命感をもった教師

学習指導の充実

個別最適な学びと協働的な学びの実現

- ・学習の基礎となる資質・能力と確かな学力の育成
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ・GIGAスクール構想推進によるICTの効果的な活用と指導の充実
- ・小中一貫教育を通じた学習指導の工夫・改善
- ・一部教科担任制による専門性を生かした学習指導の充実

学力の保障

児童指導の充実

- ・自己有用感を高める児童指導の充実
- ・規範意識や帰属意識の醸成を通じた、学びに向かう集団づくりの推進
- ・特別な支援や合理的配慮が必要な児童の指導の充実
- ・特別支援教育の充実

学業指導の充実

道徳教育の充実

- ・道徳教育を基盤とした「ありがとう運動」の推進と「心の教育」の充実
- ・豊かな心の育成と規範意識や自主性、社会性の向上

心の教育

健康安全教育の充実

- ・ユニバーサルデザインの観点による教育環境の工夫・改善
- ・基本的生活習慣の確立と食育の充実
- ・体力・運動能力の向上
- ・防災・安全意識の高揚と危険回避能力の育成

身体の成長の保障

地域とともにある学校づくり

- ・地域社会の思いを大切にした学校教育の活性化
- ・地域の教育資源の活用、地域の人々の学校教育活動への参加、子供の地域活動への参加等、地域とともにある学校づくりの一層の推進

コミュニティ・スクール

働き方改革の推進

- ・勤務時間を意識した働き方改革
- ・ICT活用による事務の効率化
- ・月の時間外在校等時間80時間以上の教員をゼロにする。
- ・共同学校事務室による事務改善

校務支援システムの有効活用

大田原中学校区小中一貫教育

大田原中学校区学校運営協議会

大田原中学校区地域学校協働本部